

M-EMSの新しい規格が発行されました

いずれも、ステップ2のオプション規格です。

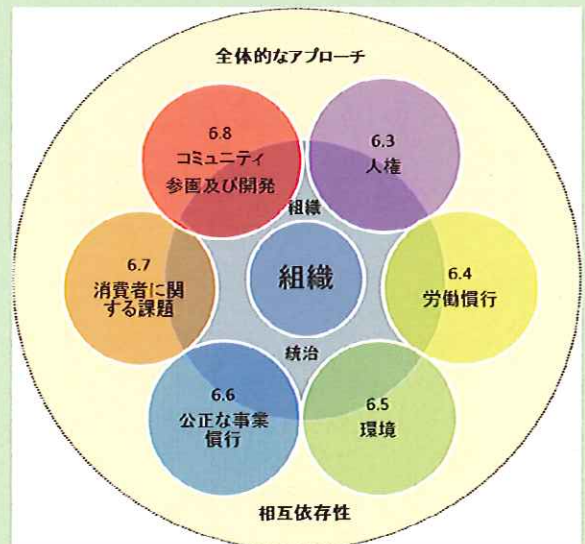
- ・持続可能な発展への貢献を最大化することを目的とした「ステップ2SR」
- ・エネルギーパフォーマンスの改善に特化した「ステップ2En」

「ステップ2SR」

M-EMS（KESグループ）では、中小企業や組織でも、社会的貢献の実践や評価をする仕組みとして、このたび「ステップ2SR」を規格として発行しました。

「ステップ2SR」は、従来のM-EMSの環境活動の仕組みを活かし、それに他のSR要素の取り組みも可能としたもので、達成の評価も第三者機関が行うことで社会的信頼性を高めることができ、中小事業者や組織でも、課題の設定、実行の仕組み作りや評価がわかりやすいシステムを提供することができました。

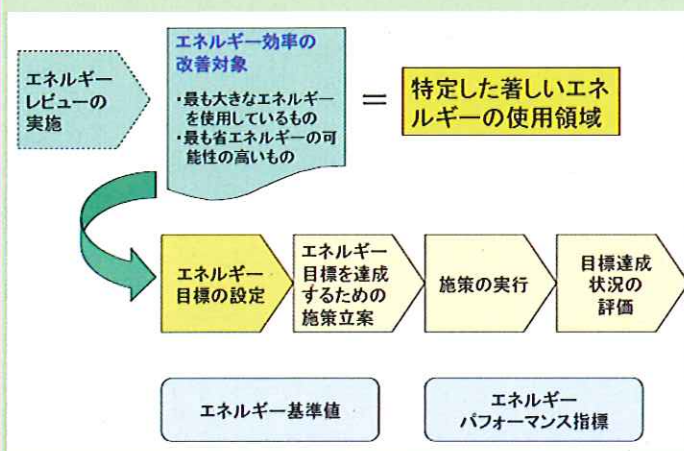
（SRとは、企業の場合はCSRのことです。）



（出典）ISO26000 七つの中核主題より

「ステップ2En」

M-EMSステップ2Enは、M-EMSステップ2のエネルギー側面の抽出と対策手順を強化した、ステップ2のオプション版です。



■ステップ2の環境影響評価に加え、エネルギーレビューにより著しいエネルギーの使用を明確にし、改善目標を設定します。

■エネルギー使用量が多い組織はもちろんですが、使用量が多くなるとも、現状を明確に把握し、着実にエネルギー削減を図りたい組織に取り組んでいただきたいと思います。

ステップ2 SR&En に発展させましょう

M-EMS 新規格と ISO 規格の関連性

持続可能な発展：ISO14001 対応 ⇒ M-EMS ステップ 1

持続可能な発展：ISO14001 対応 ⇒ **M-EMS ステップ 2**

取組の幅を広げる

取組の質を深める

M-EMS ステップ 2SR

持続可能な発展への貢献を最大化
(ISO26000 の要素を導入)

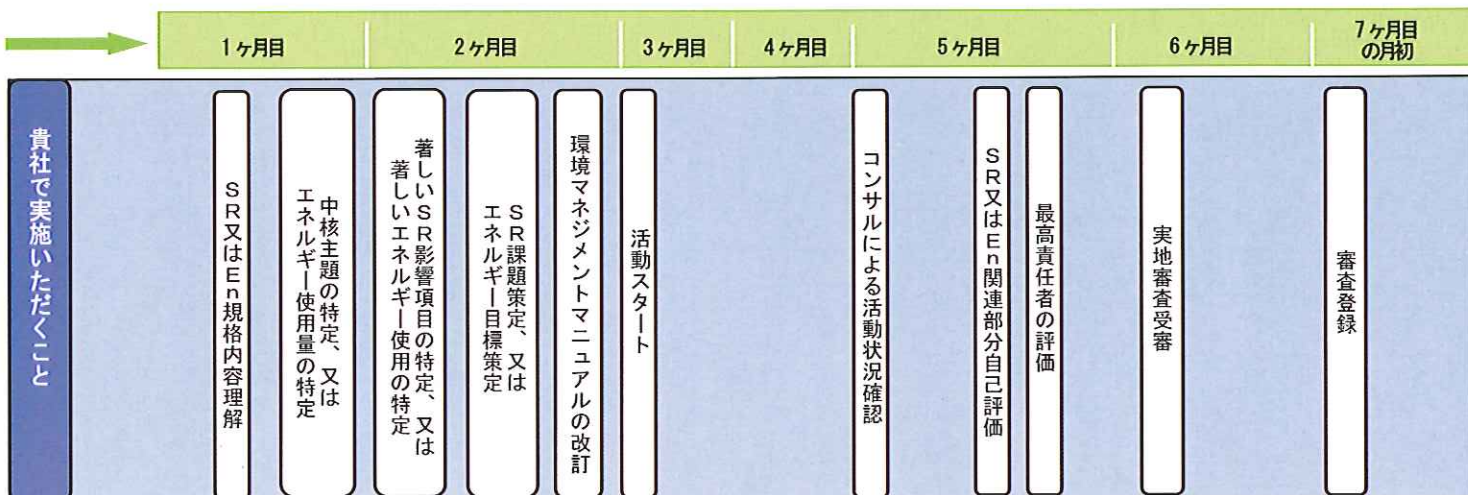
M-EMS ステップ 2SR では、ステップ 2 の環境改善目標に加え、社会的責任の「中核主題」「著しいSR影響項目・重要SR活動項目」を特定し、SR課題を設定して、課題達成のための取組を行ないます。

M-EMS ステップ 2En

エネルギーパフォーマンスの向上
(ISO50001 の要素を導入)

M-EMS ステップ 2En では、ステップ 2 の環境改善目標に加え、エネルギーレビューにより「著しいエネルギーの使用」を特定し、エネルギーパフォーマンスの向上の取組を行っていきます。

【移行手順】



【価格表】

標準（従業員 100 名以下、事業所 1ヶ所）では表のとおりです。

	初回審査費用	標準コンサル費用	2年目以降の確認審査費用
ステップ2SR又はステップ2Enを新規に取得	約23万円	約8万円	約11万円
ステップ2から2SR又は2Enへの移行	約11万円	約5万円	約11万円

※上表は消費税を含めた概算値です。ステップ2からSR又はEnへの移行は、確認審査に合わせた実施も可能です。
※別途テキスト代等、料金がかかります。